

学校 番号	62	学校名	松 川 高等学校
----------	----	-----	----------

令和2年度学校評議員活用状況報告書

第 3 回学校評議員会 【令和3年度2月16日書面会議資料郵送】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

- (1) 各担当からの報告
- ① 学校評価委員会より
 - ・「匿名性を担保した授業評価」アンケート、職員アンケート結果報告
 - ・「学校評価」アンケート（生徒・保護者・職員）結果報告
 - ② 進路指導係より
 - ・3年生の進路状況報告
 - ③ 生徒指導係より
 - ・本年度の生徒指導状況の報告
 - ④ 各学年主任より
 - ・各学年生徒の現状などについて
- (2) PTA 役員との懇談
- (3) 質疑・意見交換

上記内容で実施する予定であったがコロナ禍を鑑み資料を郵送し報告。
その後、ご意見を頂く書面会議とした。

2 今回の実施に当たって工夫したこと

学校評価に関して保護者、生徒、職員へのアンケートを SNS（オクレンジャー）を使い行った。匿名性の担保に加え、アンケートの回収もスムーズに行うことができ、特に集計に関しては、オクレンジャーを活用により劇的に簡略化できた。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

コロナ禍で行事、部活動、進路指導に関して大変な一年ではあったが、生徒会のスマホに係る取り組みがテレビでも取り上げられるなど、本校にとってエポックメイキングな出来事もあり、生徒の自主性を伸ばす活動について温かい言葉を頂いた。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

コロナ禍ではあったが、生徒会活動ではクラスマッチ、文化祭を感染予防、熱中症予防に関しても生徒会を中心に生徒達が自分たちでルールを考え、行事に取り組めた。また、昨年度施行された「松高スマホルール」も先輩が作り上げたルールを自分たちが守り、後輩へ引き継ごうとする姿が見られ、生徒達の取り組みがNHKで紹介された。また、町内の全保育園へ花のプランターを届けることも行った。保育園児等との交流がコロナ禍のためできなかったことは残念であったが、地元とつながり、地元を大切にす第一歩を踏み出すことができた。

例年第3回目に行われている「PTA役員との懇談」が書面会議となったため、有意義な交流ができず残念であった。

今後は、学校評議員会での意見等を参考に、学校として地元地域の企業や大学等との連携を深める取組を検討していきたい。